

# 【北海道】石狩川岩見沢市で河川協力団体が『防災対応実践体験』を実施しました

**目的:** 自治体、北海道、国等からなる石狩川下流域外減災対策協議会「幾春別川外地域部会」で検討された減災に係る取り組みに基づき、水防災意識啓発のための活動として防災対応実践体験を実施。

**実施日時:** 平成30年10月27日(土)14時00分～16時00分

**実施場所:** 北村地区河川防災ステーション

**主催:** NPO法人 山のない北村の輝き(河川協力団体)

**参加機関:** 岩見沢市、北海土地改良区、旧幌達布新水路事業対策協議会、ざわっ子スマイルジャンボリー実行委員会、ノースカントリー、工事安全協議会、(公益)河川財団、(一財)石狩川振興財団、(一財)北海道河川財団、(株)福田水文センター、岩見沢河川事務所・・・参加人数48名

## 防災対応実践体験実施状況

午前中の雨がまるで嘘のように、虹とともに始まった『防災対応実践体験』

実施内容は、一人でも土のうが作成できる『底を抜いたペール缶』を利用した土のう作り体験、ミニチュア模型を用いた水防工法体験、防災カードゲームや全天候型ドローンの紹介、将来木流し工にも使える植樹を行いました。

参加者からは『土のうがこんなに重いと』、『水防団や自衛隊の作業に感謝』『模型だと水防工法がわかりやすい』『防災カードゲームで子供と遊ぼう』などの意見がありました。



ペール缶を活用した土のう作り



模型による水防工法



防災カードゲーム紹介



月の輪工完成



将来木流し工にも使える植樹